

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 / 低炭素 施策番号： 5-2

局・課名： 環境局 環境事業管理課

事業名	減量化・資源化事業	事業費(千円)	平成26年度決算額	平成27年度予算額	平成28年度要求額	
		3,294		5,593	18,864	
【目的】 一般廃棄物処理基本計画に基づき、市民・事業者・行政などごみに関する多様な主体の連携・協働のもと、ごみの減量化・資源化に向けた取組を推進することにより、環境負荷の少ない循環型社会の形成を図り、持続可能な環境共生都市の実現に寄与する。 【内容】 ○一般廃棄物処理基本計画に基づき、ごみ減量化・資源化に関する取組を継続的に実施するとともに、更なるごみ減量化・資源化に向けて、新たな取組を検討・推進する。 ○一般廃棄物処理基本計画の進捗管理等のため、ごみの排出実態等の基礎調査等を実施するとともに、その結果を基に、より適切な減量化・資源化の取組を検討・推進する。 【今年度要求のポイント】 ○平成28年3月に策定予定の第3次一般廃棄物処理基本計画の進捗管理等のため、事業系ごみの組成分析調査の実施に係る予算を要求する。 ○使用済小型家電のボックス回収等の実施に係る予算を要求する。	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	27年度予算	28年度要求額	内容・積算等		
	使用済小型家電回収関連経費	124	1,258	消耗品費、印刷製本費、備品購入費等		
	集団回収関連経費(本庁)		391	手引き等印刷製本費		
	調査研究関連経費	3,772	16,245	ごみ組成分析調査等		
	ごみ減量化推進員関連経費	1,147		施設見学会、研修会等		
	ごみ減量セミナー関連経費	550		講師謝礼金、印刷製本費等		
	減量化・資源化キャンペーン関連経費		970	大都市減量化資源化キャンペーン負担金		
	合計		5,593	18,864		
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～27年度)】 ・小型電子機器等リサイクルシステム構築実証事業参加 ・集団回収の促進 ・生活ごみ組成分析調査		【28年度】 ・使用済小型家電の回収・リサイクル ・集団回収の促進 ・ごみ組成分析調査		【今後予定(29年度～)】 現在の取組を継続的に実施するとともに、新たな減量化・資源化の取組を検討・推進する。		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象事業(平成22年度)関連事業を統合し「減量化・資源化推進事業」から名称変更						

整理番号： 10 - 2 - 0090